

特定非営利活動法人

2015年4月号

〒520-0815
大津市膳所1丁目10-4
Tel/Fax : 077-521-3603
メール: yomawarinokai@gmail.com

大津夜まわりの会ニュース

- 自立相談支援事業 (総合相談)
- 一時生活支援事業 (緊急一時宿泊所)

新年度 生活困窮者自立支援法による2事業

大津市から 当会が受託しました!

2015年の春4月、派遣やパートなどの非正規労働者をはじめ、さまざまな理由で生活困窮状態に置かれている人たちには、依然として厳しい「冬」が続いているようです。

生 生活困窮者自立支援法が4月から施行されたのに伴い、**大津夜まわりの会**の業務も性格が一部変わりました。同法施行で「ホームレス対策が後退しないか」「緊急一時宿泊所(シェルター)がなくなるのでは」と心配されていましたが、大津市では市当局が同法に基づく「一時生活支援事業」「自立相談支援事業」などを実施することになり、プロポーサル(企画提案の公募)を経て、当法人が両事業を受託しました。これにより、「今夜眠れる場所がない」「寝起きする住まいがない」といった人への緊急一時宿泊所は、これまで通り大津市内で4室を維持運営することができました。自立相談支援事業では、シェルター利用者のみならず、元利用者や以前からの「ひまわりサロン」利用者ともども日常生活の自立性向上や社会参加、安定的な就労などに向け、包括的で継続的な相談支援を行っていきます。

他 事業では、今夏も子ども学習支援の「夏休み子どもひまわりの家」を昨年より拡大充実して開設します(「滋賀県子ども未来基金」助成決定)。また、年末恒例の越冬支援事業や、各種イベントへの参加などを通じ、生活困窮者支援に一層励むとともに、その必要性や活動への理解と協力を行政や関係機関・団体、地域住民らにアピールし、ひいては地域福祉の発展に寄与できるよう、広報・啓発活動にも力を注いでいきます。

大津夜まわりの会へのご支援・ご協力を従来にも増して、よろしくお願い申し上げます。

スタッフ紹介(2015年4月～)

理事長 小坂 時子

事務局長・主任相談支援員	太田 茂雄
主任相談支援員(社会福祉士)	今村 雅夫
相談支援員(社会福祉士)	宇留賀 健
相談支援員(社会福祉士)	寺島 晃
生活支援員(事務職員)	東堤 敏江
生活支援員(栄養士、調理師)	永田美千代

新任ごあいさつ

事務局長 太田 茂雄

はじめまして。今月よりお世話になっております。当会に入職する前から前職のよりそいホットラインと代表を務めるフードバンク滋賀の関係で連携させて頂いておりました。今後もフードバンクによる食糧支援との関係においても、当会と利用者の皆様により一層関わることとなりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

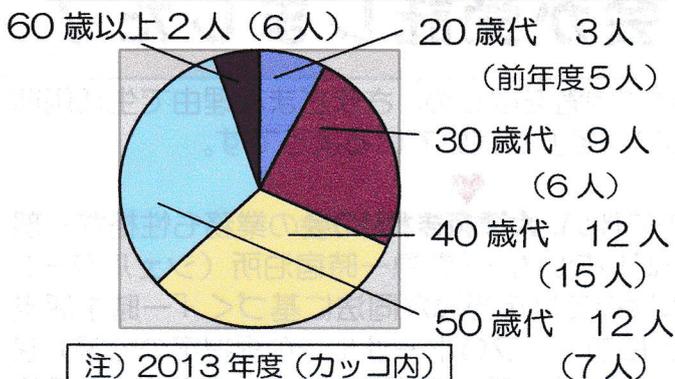
<第11回平成27年度総会のお知らせ>

2015(平成27)年5月29日(金) 19:00～ 膳所市民センター

緊急一時宿泊所（シェルター）2014年度（14年4月～15年3月）

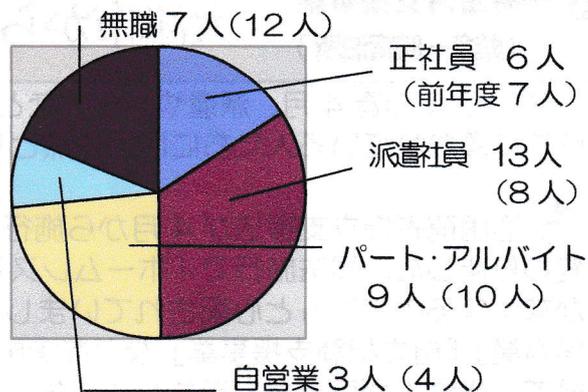
38人(男性35人、女性3人)に提供しました

入所者の世代別構成（38人）

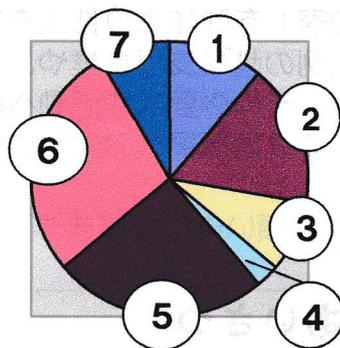


注) 2013年度(カッコ内)は20歳未満が2人いた

最終職の形態（38人）



自立困難要因（推定）



- ①年齢による稼働能力低下 4人 (前年度5人)
- ②障害がある 6人 (7人)
- ③資格がない 3人 (3人)
- ④借金、起業こだわり 1人 (2人)
- ⑤仕事が続かない・職場になじめない 10人 (12人)
- ⑥病気やけが等で体調を崩した 11人 (4人)
- ⑦その他（家庭問題など） 3人 (8人)

<入所者の紹介ルート>

市役所（生活福祉課 子ども家庭課など）	17人 (前年度18人)
市社会福祉協議会	3人 (3人)
大津市以外の市町	3人 (3人)
弁護士・司法書士等	6人 (10人)
他の支援団体	3人 (1人)
一般市民	1人 (1人)
警察・保護観察所等更生機関	2人
本人自ら	3人 (6人)

<退所後の状況>

就職した	11人 (前年度6人)
生活保護受給	22人 (20人)
就職活動中	11人 (10人)
年齢・障害等で就業困難	3人 (6人)
病気療養中	8人 (4人)
他の福祉施設へ	1人 (6人)
不明・その他	1人 (8人)
制度利用不要	3人 (1人)